事業概要書（別紙①）

**写真等**

|  |
| --- |
| 事業について |
| 目的 |  |
| PRポイント |  |
| 内容 |  |

|  |
| --- |
| 事業の評価 |
| 効果 |  |
| 継続性・発展性 |  |
| モデル性 |  |
| 新規性 |  |

事業名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（都道府県・市町村名）

|  |
| --- |
| 地域の概要・実施主体・申請額等 |
| 地域の概要 |  |
| 実施主体者名 |  |
| 実施主体の概要 | ※地方公共団体は記載不要 |
| 申請額/総事業費 |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事業概要書（作例）

|  |
| --- |
| 事業の評価 |
| 効果 | ・地域で新たな繋がりが生まれる・地域が学生の学びの場となる・新たな視点により地域の魅力が再発見される |
| 継続性・発展性 | 本助成金を起爆剤として考えており、今年度以降は観光協会、漁港、高校が中心に資金調達をおこなうことから継続性は高い。また、生徒が循環すること、かつ卒業後もOBOGとして関わる仕組みをつくるため、継続性・発展性は高い。 |
| モデル性 | 地域が小さければ小さいほど学祭との親和性は高く、高校だけでなく、中学や大学など、地域外の若者を対象にした事業としても展開可能であるためモデル性は高い。 |
| 新規性 | 学校の行事である学祭と地域が強く連携する事業である点、高校生の新たな視点から地域の魅力を再発見し、対外的に発信する点は、新規性が高いと考えられる。 |

事業名　地域×高校生　地域を学ぶ“学”祭　事業　（〇〇県〇〇町）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　都道府県・市町村名）

書

|  |
| --- |
| 地域の概要・実施主体・申請額等 |
| 地域の概要 | ○○町は○○県の南部に位置し、南に古くから海運交通の要所・漁港として栄えた〇〇港や〇〇海水浴場を持つ自然豊かな町である。かつては、漁港や海水浴場周辺には集落や宿泊施設が点在し、県外からも人が多く訪れる観光地として栄えたが、観光形態の変化や地域の担い手不足などもあり、かつてほどの賑わいは失われてしまっている。 |
| 実施主体者名 | 地域の“学”祭実行委員会 |
| 実施主体の概要 | 観光協会、〇〇自治会、〇〇漁港、〇〇高校、〇〇町で組織 |
| 申請額/総事業費 | 1,500千円/3,000千円 |

**写真等**

|  |
| --- |
| 事業について |
| 目的 | 自治会や観光協会をはじめとした地域の方と地元高校の生徒が協力しあい、地域の学びと、高校の学祭を絡めた企画・実施を行うことで、地域の魅力の再発見と新たな繋がり・観光資源事業を発掘する |
| PRポイント | 高校の学祭と、地域を学ぶ事業が連携している点が最大のポイントである、。これまでかかわりのなかった人々が協働することで、新たな事業が展開できるだけでなく、将来の地域に関わる人材の育成にもつながる。 |
| 内容 | 1. 魅力再発見ワークショップの開催

自治会など、地域を知り尽くした講師による高校生向けの“地域の魅力再発見”ワークショップ→学生による事業提案1. 実行委員会開催（企画・開催内容決定）
2. 情報発信
3. 校舎内ではなく、地域をフィールドにした学祭を開催
 |